

ダッシュボードの体制整備評価スコアについて

本ダッシュボードでは、都道府県ごとの体制整備状況を比較するため、実数(人数等)ではなく、都道府県での順位(1位~47位)を基に、1位46点、47位0点として点数算出を行っています。(ダッシュボード左上の円グラフ)

評価項目	スコアの付け方	順位付けの基準
1. DPAT インストラクター数	人数	人数が多い順
2. DPAT 統括者数	人数	人数が多い順
3. 日本 DPAT 登録機関	割合(精神科病院の DPAT 登録機関数÷県内精神科病院総数)	比率が高い順
4. 都道府県 DPAT 登録機関	割合(精神科病院の DPAT 登録機関数÷県内精神科病院総数)	比率が高い順
5. 災害拠点精神科病院	割合(登録数÷県内精神科病院総数)	比率が高い順
6. DPAT 運営委員会	構成員等の充足(5点満点)※1	合計点が高い順
7. 都道府県 DPAT 研修	研修要件を各1点として計12点で評価	合計点が高い順
8. DPAT 活動マニュアル	更新時期・計画(5点満点)※2	評点が高い順
9. 関連資機材	調整本部と関係機関の資機材の充足率の合計を2で割った値(%)	平均充足率が高い順
10. DMAT 担当課との連携	連携度+合同研修(3点満点)※3	合計点が高い順

※1 DPAT 運営委員会…運営委員会設置、構成員として統括者、日本 DPAT 隊員、災害精神保健医療担当者、インストラクターを各1点として計5点。ただし、その年未開催の場合0点

※2 DPAT 活動マニュアル

状況	ポイント
最新版が2020年以降に作成済み	5点
最新版が2019年以前に作成済み	4点
1年以内に作成予定	3点
2年以内に作成予定	2点
作成予定なし	1点

※3 DMAT 担当課との連携

状況	ポイント
既に連携しており、課題もない	2点
連携しているが課題はある	1点
連携の必要性は感じているが、課題があり、できていない	0点
合同研修等を行っている	1点 加点